

防災まちづくり 乾隆学区 ニュース

令和4(2022)年2月発行

第2号



編集・発行：乾隆学区自主防災会

乾隆学区自主防災会では、令和3年度より「防災まちづくり」を開始し、さまざまな活動にチャレンジしています。本号では、これまでの主な活動を紹介します！

防災まち歩き ～「避難ルート」は安全ですか？～

令和3年12月に、乾隆学区第4ブロックで『防災まち歩き』を実施しました。

乾隆学区にお住まいの方と一緒にまちを歩き、災害時に危険な箇所がないか、地域の集合場所や消火器などは適切か、などを確認しました。

今回防災まち歩きを行ったブロック（町内会）

第4ブロック（蛭子町・姥ヶ東西町・姥ヶ榎木町・姥ヶ西町・桐木町・杉若町）

いざという時、避難しやすい環境が必要だね



行き止りや細街路も



防災まち歩きでの主な意見



長年住んでいるが、初めて通る路地もあり、まちの様子がよくわかった。

ご高齢の方は避難の際に支援が必要。地域で相互に支援できる体制も検討できるといいのでは？



子どもたちも、クイズラリー等でまちや防災の取組を知る機会があると良いな。

行き止り路は、通抜けできるようになると安全だけど、防犯上は不安ではないかな？



消火器は、使用期限が過ぎているものや器具庫が開きにくいものもあったなあ。定期的にチェックが必要だね。

地域の集合場所を確認！



防災上の課題を再確認！



次回は、以下のとおり「防災まち歩き」を開催します。
詳細が決まりましたら、改めてお知らせします。ぜひご参加ください！

他ブロックからのご参加も大歓迎！

● 日 時：令和4年3月13日（日）9：30～2時間程度

● 対象範囲：第3・5ブロック（歓喜町・西熊町・中猪熊町・大黒町・真倉町・井田町・新猪熊町・新猪熊東町・姥ヶ北町・姥ヶ寺之前町）

他学区取組みの見学 ～めざそう！翔鸞学区の細街路対策～

令和3年8月には、自主防災会役員が集まり、翔鸞学区の細街路対策を見学しました。

翔鸞学区は、平成25年から防災まちづくりに取り組む、頼れる先輩です。学区内には、所有者さん協力のもと、防災広場や避難扉が何か所も整備されています。大変参考になりました。



路地奥の空き家を伝統的な工法で再生した『京つむぎ』...防災と景観の両立に一同感心！

路地奥の空き地は防災広場として活用。地域のイベントスペースにもなっていました！



防災研修会 ～まちの安全を考えよう！～

令和3年11月には、各町内会の防災部長に参加いただき、防災研修会を開催しました。

当日は、翔鸞学区見学の報告のほか、『地震等災害発生時のまちの危険個所について考えよう！』をテーマに、クイズ形式で、災害時に危険な個所の事例や防災・避難等に役立つものの事例を学びました。



『KéFU stay&lounge』地域の防災拠点に仲間入り

この度、大規模地震等の災害発生時の避難者の受入れ、支援物資の供給等、地域の防災拠点として『KéFU stay & lounge』（桐木町）の施設の提供について、京都市上京区役所と乾隆自治連合会と『KéFU stay & lounge』の間で、「防災拠点としての協力に関する協定書」を締結しました。同施設は、(株)アセスさんが運営する宿泊所兼カフェで、1階のカフェは宿泊客以外でも利用できます。お散歩撮影会や縁日などのイベントも開催されています。



▲左より、渡邊自主防災会会長、赤井自治連合会長、原上京区長、KéFUの横山さん

♪ 宿泊部屋は、シングル、ダブル、ツイン等さまざまなタイプの部屋が合計18部屋あります。

♪ HPはこちら⇒ <https://ke-fu.jp/>

